

災害経験の共有・伝承と 持続可能な開発に向けて

日時 2019年3月10日（日） 10：00～11：50

会場 仙台国際センター 展示棟 展示室3-B

仙台市市営地下鉄東西線「国際センター」駅下車 徒歩1分

パネリスト



新納 宏
高知大学
国際連携推進センター
センター長



細江 絵梨
一般社団法人
根浜MIND



アドラシオン
ナバーロ
フィリピン経済開発庁
次官



ミランディ
ウディア
インドネシア
スラウェシ州
地方開発計画庁

モデレーター



石渡 幹夫
JICA国際協力専門員

被災の悲劇から、将来にわたる持続可能な開発へと向かうため、災害の経験と教訓を地域や世代を超えて伝えることの意義と実際の取組みについて、国内外のパネリストとともに考えます。

入場無料・事前申し込み不要